

1. 件名：1 相開放故障事象に対する国内原子力施設の対応について

2. 日時：令和2年7月29日（水）15：00～16：30

3. 場所：原子力規制庁 16階会議室（全参加者TV会議システムを利用）

4. 出席者：

原子力規制庁 技術基盤課 片岡専門職、飛田専門職、坂本係員

核燃料施設審査部門 上出安全審査官

原子力エネルギー協議会 副長

東京電力ホールディングス（株） 副長他1名、中部電力（株） 課長他1名、関西電力（株）

原子力事業 マネージャー他1名、日本原燃（株）部長

三菱重工業（株）主席技師、三菱電機（株）課長他1名、東芝エネルギーシステムズ（株）マネージャー他2名、日立GEニュークリア・エナジー（株）部長他1名

5. 要旨

1 相開放故障事象（OPC）に対する国内原子力発電所等の対応に係る担当者レベルでの技術的意見交換の構成、形式、段取りにつき、配布資料を使って確認を行った。主な確認項目は以下の通り。

- 当日は、わかりやすく丁寧に説明する。
- 進行に関して、ATENA、関電、原燃の順で説明を行い、その後に質疑応答とする。説明時は、資料を画面に表示する。
- 質疑応答時は、発言者ごとに画面操作を行うことはできないので、必要に応じて配付資料を用いて説明する。
- 会合開始の1時間前（9時）からTV会議システムの接続に関する確認を行う。

6. 配布図書

[1] 1 相開放故障事象（OPC）に対する原子発電所の対応について（案）

[2] 1 相開放故障事象（OPC）に対する再処理施設の対応について（案）